

1. 科目名（単位数）	子ども家庭支援論（2単位）	3. 科目番号	SSMP3339 SCMP3339 SBMP3339 SPMP3339 SJMP3125 JNCC2404 JNGM2103						
2. 授業担当教員	堀 聰子								
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係									
7. 講義概要	子育て家庭に対する支援の意義と役割について理解し、保育士の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について、子どもの育ちの喜びを保護者と共有することや保護者自身の子育て実践力の向上に資する支援の重要性、保育士に求められる倫理観や受容的・共感的関わりのあり方などについて習得する。さらに、社会資源の活用や関係諸機関との連携、子育て家庭のニーズに応じた様々な支援の展開、近年の子育て支援の体制や施策についても理解を深める。								
8. 学習目標	現代の子育て家庭と子育て支援・家庭支援について理解し、説明することができる。 わが国の子育て支援政策について理解し、説明することができる。 保育所における子育て支援について理解し、説明することができる。 保育の場における相談・援助について理解し、説明することができる。 多様な子育て支援の場・人・活動について理解し、説明することができる。 ワークショップで学ぶ子育て支援について理解し、活用することができる。 社会に出た時に活用できる発想法や分析方法、スピーチ・プレゼンテーションなど具体的な手法、スキルを授業の中で身につける。								
9. アサイメント（宿題）及びレポート課題	2回のミニレポートを課す予定である。ミニレポートでは、それまでの授業内容への理解を確認するとともに、家庭支援の具体例について、自分がどのような対応をすればよいかを考える。 また、毎回授業の最後にリアクションペーパーを提出する。								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【参考書】 教科書は特に指定せず、授業の進行は配布資料を使用して行う。 ただし、主な参考文献として以下のものを挙げておく。 松本園子・永田陽子・福川須美・堀口美智子『実践家庭支援論〔第3版〕』ななみ書房、2017. 吉田幸恵・山縣文治編著『新版 よくわかる子ども家庭福祉』ミネルヴァ書房、2019.</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 1. 子ども家庭支援の全体像を講義やグループ討議を通して理解し、説明ができるようになる。 2. 相談援助の考え方と体系について理解し、説明ができるようになる。 3. 発想法や分析法など具体的な手法を活用することができる。</p> <p>○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業への積極的参加（デスカッション・発表）</td> <td>総合点の20%</td> </tr> <tr> <td>2. 日常の学習状況（小テスト・小レポート・学外調査・提出物）</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>3. 課題レポート</td> <td>総合点の50%○成績評価の規準</td> </tr> </table>			1. 授業への積極的参加（デスカッション・発表）	総合点の20%	2. 日常の学習状況（小テスト・小レポート・学外調査・提出物）	総合点の30%	3. 課題レポート	総合点の50%○成績評価の規準
1. 授業への積極的参加（デスカッション・発表）	総合点の20%								
2. 日常の学習状況（小テスト・小レポート・学外調査・提出物）	総合点の30%								
3. 課題レポート	総合点の50%○成績評価の規準								
12. 受講生へのメッセージ	子育て家庭への支援の問題は、今後、保育者にとって大きなウェイトを占めることになると考えられます。実践の現場に身を置いてから困惑するがないように、自分が保育者、援助者になつたらどうするかを考えながら受講してもらえばと思います。								
13. オフィスアワー	別途通知する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	ガイダンス：授業の概要と進め方 子ども家庭支援が必要とされる背景	事前学習	シラバスの確認						
		事後学習	子ども家庭支援論を学ぶ意味について振り返る						
第2回	子ども家庭支援のねらい	事前学習	子ども家庭支援の意味を調べる						
		事後学習	子ども家庭支援のねらいについて振り返る						
第3回	現代社会における家族と子ども① 家族の多様性 ライフコースの変容	事前学習	現代の家族問題について調べる						
		事後学習	家族の多様性、ライフコースの変容について振り返る						
第4回	現代社会における家族と子ども② 家族の形態と機能の変化 現代日本の親子関係の特徴	事前学習	家族の形態と機能について調べる						
		事後学習	家族の形態と機能の変化、現代の親子関係の特徴について振り返る						
第5回	現代社会における家族と子ども③ 子育てに悩む母親の気持ちとは 3歳児神話	事前学習	子育ての悩みについて調べる						
		事後学習	子育てに悩む母親の気持ち、3歳児神話について自分の意見をまとめる						
第6回	保育者が行う子ども家庭支援とは	事前学習	保育者が行う子ども家庭支援について考える						
		事後学習	保育者が行う子ども家庭支援の学習内容を振り返る						
第7回	保育者が行う子ども家庭支援の実際①	事前学習	連絡帳の役割について調べる						

	保護者支援のツールとしての連絡帳	事後学習	連絡帳の意義、書き方のポイントを振り返る
第8回	保育者が行う子ども家庭支援の実際② トラブルの際の対応	事前学習	トラブルの際の対応について実習園での対応を整理する
		事後学習	トラブルの際の対応について学習内容を振り返る
第9回	ひとり親家庭への支援	事前学習	ひとり親家庭の子育てについて調べる
		事後学習	ひとり親家庭への支援について学習内容を振り返る
第10回	子どもの生活と遊び 子どもの対人経験	事前学習	自分の子ども時代の遊び、対人経験を振り返る
		事後学習	子どもの生活における第三者の関わりの重要性について振り返る
第11回	ジェンダーの視点で家庭支援を考える① ジェンダーの視点で家庭支援を捉える意義	事前学習	ジェンダーの視点とは何かについて調べる
		事後学習	女性をターゲットにした子育て支援政策の問題、リフレッシュ休暇が果たす役割と家庭支援のあり方について振り返る
第12回	ジェンダーの視点で家庭支援を考える② 男性保育士が働きやすい職場づくり	事前学習	実習等の経験をもとに、保育現場における男性保育士のあり方を整理する
		事後学習	男性保育士が働きやすい職場にするためにはどうしたらよいかを考える
第13回	多文化共生の視点で家庭支援を考える 外国につながる子ども・保護者への支援	事前学習	自分の住んでいる自治体の外国につながる子ども・保護者への支援を調べる
		事後学習	外国につながる子ども・保護者への支援のポイントを振り返る
第14回	海外の子ども・子育て支援	事前学習	海外の子ども・子育て支援について調べる
		事後学習	海外の子ども・子育て支援から日本が学べることを考える
第15回	まとめ	事前学習	これまでの配布資料を読み直して学習内容を振り返る
		事後学習	授業全体を振り返る